

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	肝生検により診断された悪性リンパ腫肝浸潤症例の検討
研究責任者	消化器内科 部長 吉田 英雄
研究機関名	日本赤十字社医療センター 消化器内科
研究目的と意義	悪性リンパ腫では、時に肝臓に病変が見られることがあります。しかし、悪性リンパ腫の肝病変のまとまった報告は少ないです。本研究は、悪性リンパ腫の肝病変についてその臨床的特徴を検討することが目的です。
研究方法	2008年1月1日から2022年12月31日までに当院で肝生検（診断のため肝臓の病変から針で組織を採取）により診断された肝病変を有する悪性リンパ腫の患者さんが対象となります。対象患者さんの過去の診療記録（カルテ）を参照し、以下のような項目を検討します。 ・診断時年齢 ・性別 ・悪性リンパ腫の種類 ・超音波、CT、MRI、PETなどの画像所見 ・血液検査所見 ・悪性リンパ腫以外の併存疾患 ・診断後の臨床経過 この研究は、後ろ向き観察研究という方法で行われ、新たに患者さんへの負担はかかりません。匿名化（個人名を消去し、代わりに番号などを付与して処理を行うこと）を行うことで、誰のデータか分からないようにして使用します。研究結果は、学会や医学雑誌に公表されることがあります。 研究に組入れられることを希望されない方は、担当医または下記問い合わせ先までご連絡下さい。その場合、データ収集や統計解析は行いません。 研究に同意されない場合であっても、患者さんに不利益を及ぼすことはございません。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 消化器内科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者: 吉田 英雄 TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604